

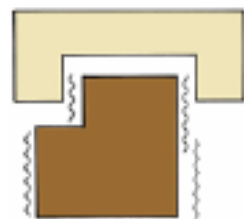
室内建具

現象 07 室内ドアを開閉するとふすま・障子がガタガタ震える

原因 急激にドアを開閉すると、風圧でふすまががたつく



現在の住宅は昔と比べて気密性が高いため、ドアを急激に開閉した時に廊下側に空気圧がかかり、空気が押されたり引っ張られたりします。その時に固定されているものは動きませんが、引戸類は固定されていないためにその圧によりがたつくと考えられます。開閉時はゆっくり開閉させましょう。



鴨居溝と建具戸首の隙間は開閉させるために必要な隙間です。無くすることはできません。

DIY 敷居すべりでがたつきをおさえる

DIY難易度
簡単



DIY作業時間
5~10分

用意するもの



はさみ

DIYにかかる費用

敷居すべり / 300円~

専門業者への作業依頼費用
(部品・材料費は除く) / 6,000円~

敷居すべり

本来は敷居のすべりが悪いときに使用するものですが代用します

手順



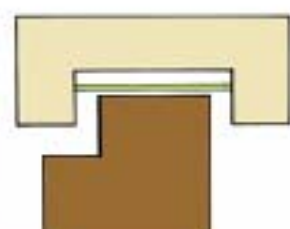
01 鴨居の溝の幅をはかります。



02 溝の幅にあった敷居すべりを用意します。敷居すべりを長さ5cmほどにきります。



03 シールをめくってふすま上部左右2箇所貼り付けます。しっかりと貼り付かない場合は小さな釘などで固定してください。



04 敷居すべりが、ふすまと鴨居の隙間のクッションになり、がたつきをおさえます。

ポイント

隙間を埋めるための対策ですので、障子の開閉が多少重くなりますが問題はありません。鴨居幅は18mmと21mmがあります。幅にあった敷居すべりをホームセンターで購入してください。

日頃のお手入れ

敷居のレールにはホコリがたまります。定期的に掃除をしましょう。



COLUMN

障子の開け閉めが重い場合は「敷居すべり」などをご使用ください。(300円程度)。

